

2020. 8. 24

第4回 上下水道事業経営審議会

1 前回審議の質問事項への回答

(1) 中核市との水道料金の比較

(2) 持続可能なシステムへの再構築への取り組み

2 これまでの審議のまとめ

1 前回審議の質問事項への回答

(1) 中核市との水道料金の比較

中核市との比較①（水道料金の比較）

第3回審議資料 資料2
4ページより

令和2年4月1日現在

水道料金比較（一般家庭用：1月20m³使用）

(円)
5,000

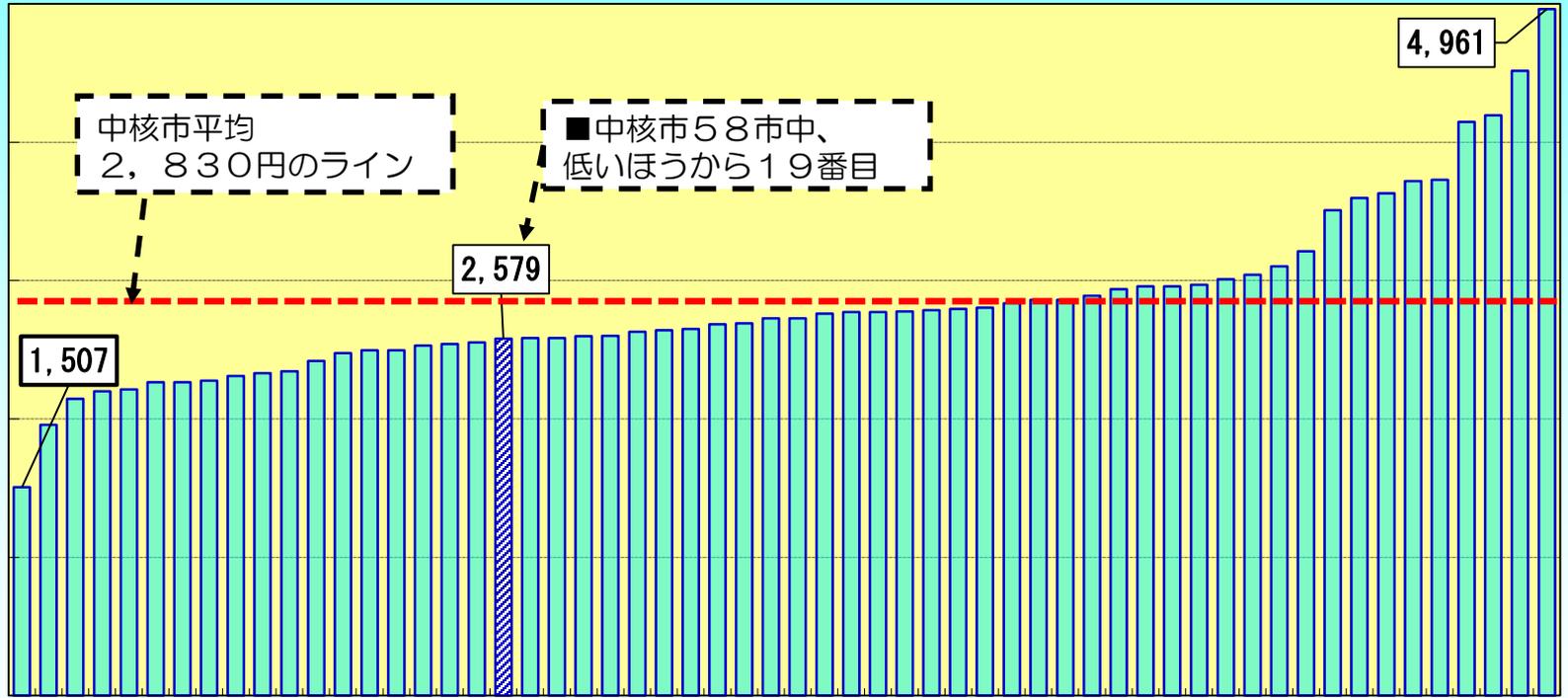
4,000

3,000

2,000

1,000

0



豊川市 倉敷市 福山市 柏崎市 枚方市 富山市 高松市 前高市 八幡市 金沢市 豊中市 和歌山市 明石市 尼崎市 岐阜市 岐川市 鹿島市 東郷市 横須市 鳥取市 豊岡市 船岡市 青森市 奈川市 福山市 大八市 西宮市 高松市 越前市 姫路市 秋田市 宇都宮市 盛岡市 甲府市 大宮市 高旭市 那珂市 下郡市 山形市 松本市 長野市 福島市 伊佐市 長崎市 佐賀市 八戸市 世帯市 崎戸市 保市 市

水道料金と一般会計補助金等繰入との 相関関係

岐阜市より水道料金が低い17市
(都営である八王子市を除く)

ほとんどの都市において、一般会計補助金等の繰入規模は、
中核市平均2.5億円以下

必ずしも繰入金が多い都市が、
水道料金が低いわけではない

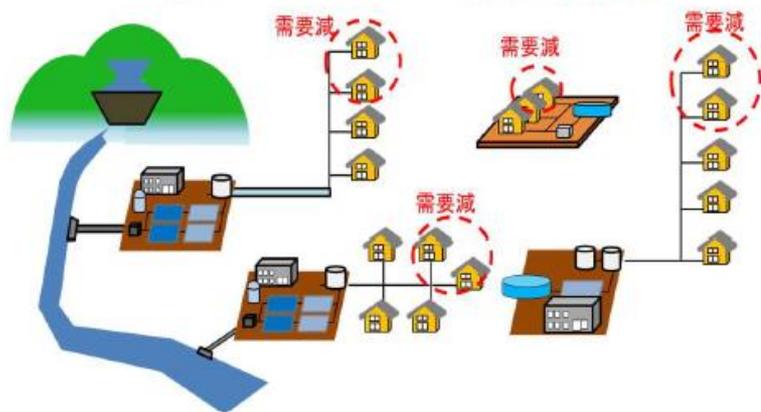
(2) 持続可能なシステムへの再構築への取り組み

- 将来の水需要に応じた、適正な施設規模での更新、効率的な運営
- 水需要に応じた建設費用、維持管理費用の縮減

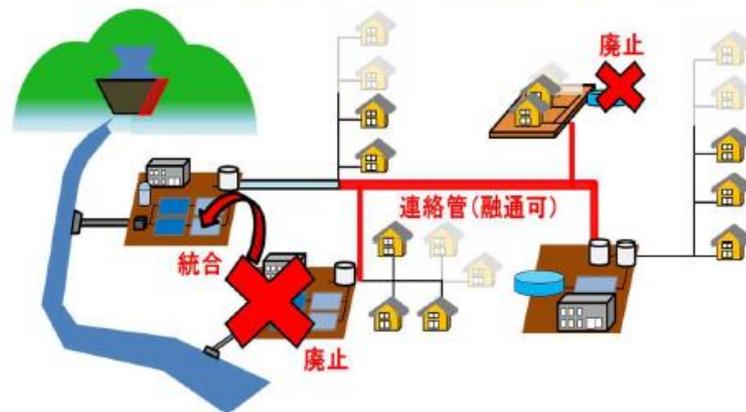
◇施設の統廃合

<イメージ図>

【拡大安定期 ⇒ 縮小再編期】



【施設再構築(集約化・効率化)】

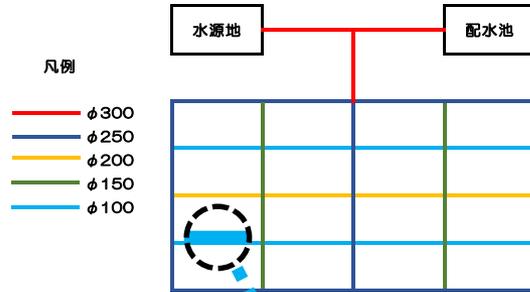


出典：厚生労働省 水道事業の維持・向上に関する専門委員会について資料

◇ダウンサイジング [幹線管路の適正口径検討 水道管の口径縮小及び管路網の見直し]

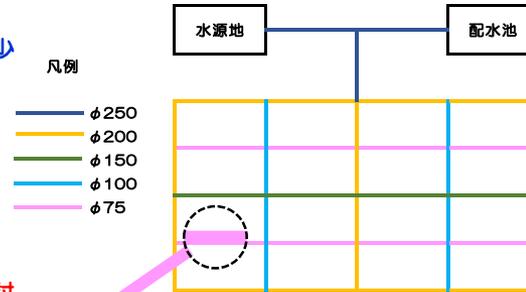
<イメージ図>

【現状】

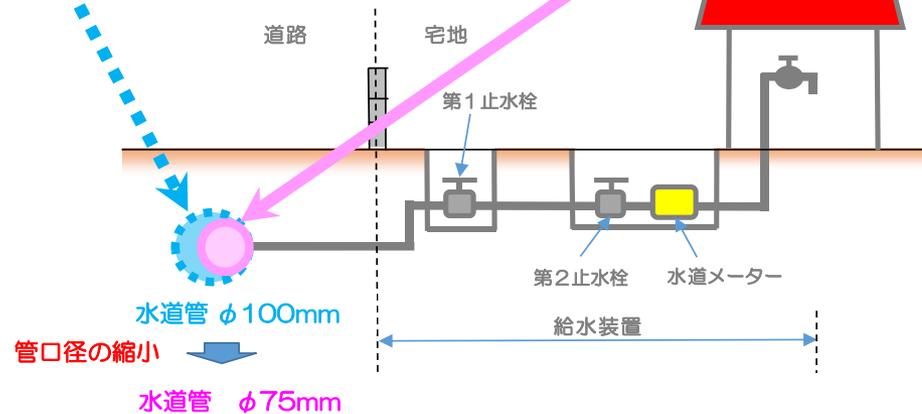


【ダウンサイジング】

水需要の減少



適正口径検討
管路網見直し



■取り組みによる効果

◇水源地統廃合による、効率的な施設運用（施設利用率の上昇）

※維持管理費等の削減

◇ダウンサイジングによる、建設費用及び維持管理（修繕）費用の低減

※口径見直しによる建設費の縮減 1mあたりの建設費用はφ100mmで約9万円、φ75mmで約7万円

2 これまでの審議のまとめ

まとめ

〔現在の課題〕

- 人口減少などによる水需要の減少により、**料金収入の増加が見込めない**一方で、施設設備の老朽化対策や強靱化などへの**経費が増大していくこと**が見込まれている。

〔施設整備計画〕

- 施設の維持管理・更新及び施設の整備のため、**年平均30億円規模の施設整備**を計画的に進める。

〔財政計画〕

- 健全で持続可能な経営を実現するためには、「**補てん財源**」を今後**10年間にわたり10億円以上確保**していく必要がある。

〔水道料金のあり方〕

- 新たな水道料金の算定期間を**令和3年度から令和6年度までの4年間**とすること。
- 今後の施設整備計画などを反映した財政計画によると、「**補てん財源**」を今後**10年間は10億円以上確保**できるため、**料金改定する必要性はない**。
- 現行の料金体系を維持する。

いただいた 主なご意見

■有収率の改善を図るべき

有収率の改善に向け継続的に取り組んでいるが、数値は年度によって上下している状況である。

(改善策：老朽管の布設替え、小ブロック化の実施、漏水調査、水源地からの配水圧力調整)

中長期的な視点で、今後も有収率の向上を目指し、状況を分析し、有効とされる対策を着実に取り組んでいく。

■浸水対策に取り組むべき

ハザードマップを活用し、各施設の浸水被害を想定することは重要である。この状況を踏まえた実行性ある浸水対策について、施設更新にあわせた耐水化などハード対策のほか、ソフト対策を加えて検討する必要がある。また、局部的豪雨など突発的な気候変動等による浸水対策について、国等の動向を今後とも注視していく。

■ダウンサイジングにより災害対策に支障がないようにすること

水需要が減少する中、過剰な施設、設備は更新にあわせてダウンサイジングに取り組んでいく。また、更新に当たって、耐震化といった災害対策もあわせて行う。

■井戸水利用者の水道水への切替を促進していくこと

井戸水を利用している方、特に大口の水使用者などに対して、機会を捉え、水道水の利用へと切り替えがされるよう働きかけていく。